

論説委員 辻本 浩子

# 働き方改革を「暮らし改革」に

働き方の見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

会社ではなく自宅などで仕事をするリモートワークもコロナ禍を機に広がった。これを応用することで、転居をともなう転勤をなくす方向に力を切る企業も増えている。長く進まなかった働き方の多様化が、2022年に花開く

「横並び」が当たり前の硬直的な働き方のもとでは、それが難しい人は力を発揮しにくい。退職を余儀なくされることもあった。自ら働き方を選択できるようになれば、多様なバックグラウンドをもつ社員が増える。社

員がストレスなく働けるようになり意欲も増える。働き方の見直しは職場の生産性を高めるきっかけともなる。本当に必要な業務はなにかという棚卸しや、IT（情報技術）を活用した効率化に踏み切るチャンスになるため

「男性は仕事、女性は家庭」という意識と役割分担の固定化だ。この考え方は昭和の高度成長期にも力を入れた余地が生まれ、一人ひとりの独自の成長機会も増える。ただし、ここで忘れてはな

けない。「男性は仕事、女性は家庭」という意識と役割分担の固定化だ。この考え方は昭和の高度成長期にも力を入れた余地が生まれ、一人ひとりの独自の成長機会も増える。ただし、ここで忘れてはな

間勤務などを長く使わなくても向立できるのに、女性を制度に押し込むことで職場全体の働き方改革にまではメスが入らなかった。家事や育児などの無償ケア労働は、日本ではいままも女性がその多くを担っている。経

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。

働きの見直しは、一気に加速してきた。パナソニックは希望者を対象に週休3日制を導入する方針を表明した。1日増える休日では、副業や自己学習、地域ボランティアなどの社外活動を後押しする。具体的な内容は未定だが、今後、各事業会社が検討するといふ。日本を代表する大企業が新たな選択肢を掲げるインパクトは大きい。